

「つながりあい、学びあい、豊かに生きる人づくりをめざすながはま」

《児童の実態》

- ・友だちとの関わりが深まっている。
- ・素直で基本的な社会規範を守ることができる子どもが多い。
- ・自分の思いや考えを伝えることが苦手な子どもが多い。

《めざす教員像》

- ・子どもを理解し、受容と共感できる教員。
- ・子どもとともに学び、ともに活動する教員。
- ・確かな学力を保障する指導の工夫と改善に努める教員。
- ・地域を深く知り、地域に学ぶ教員。

学校教育目標
つながり 互いに高め合い
夢を実現する子の育成

《保護者・地域の実態》

- ・学校教育に対する関心が高い。
- ・何事にも協力的である。
- ・地域への思いやつながりが強い。

【めざす学校像】～健康・安全な学校生活～

- 子ども一人ひとりがいきいき輝ける学校
- 保護者や地域が安心し、信頼できる学校
- 地域の特性（ひと・もの・こと）を活かす学校



めざす子どもの姿
知：進んで学ぶ子 **徳：つながり感じる子** **体：やりきる子**

主体的に学ぶ子の育成

- 「読み解く力」の育成により「学ぶ力」を高める
- 少人数指導、個に応じた指導(特別支援教育)の充実
- 主体的・対話的で深い学びのある授業スタイルの確立
 - ・めあてと振り返りが直結した授業
 - ・「対話」を重視した授業
 - ・学習規律の定着
- 家庭との連携
 - ・授業内容とつながる家庭学習の啓発
 - ・詩の暗唱、百人一首の取組
- 学校図書館の充実と活用
 - ・学校司書との連携による授業
- 読書活動の推進
 - ・立腰で朝読書
 - ・読み聞かせ
 - ・家庭読書の啓発
- 地域人材による授業の実施

豊かな心の育成

- 地域のひと・もの・ことから学ぶ体験の充実
(他者に積極的に関わり感謝の気持ちを持つ⇒つながる)
- ・ゲストティーチャー、地域の先生から学ぶ学習の充実
(道徳科、キャリア教育、総合的な学習の時間 等)
- ・道徳科の全校参観日の設定(家庭とともに実践化につなげる)
- ・「総合的な学習の時間」に様々な交流・体験活動を組み込む
- ・特別支援に関わる理解推進学習の実施
- ・芸術鑑賞、ワークショップの実施
(感動体験を重ね豊かな心の耕しを図る)
- ・グループホーム3施設(高齢者)との交流
- 自尊感情の育成
(自己有用感を感じ周りとの関わりを深める)
- ・児童会、たてわり活動の積み重ね
- ・APV(あざいパワーアップボランティア)の活躍の場づくり
- ・カウンセリングマインドに立った児童理解(教育相談の充実)
→ASSESS、QUでアセスメント
- ・子どもを語る会での児童理解・共通対応
- 命、人権に目を向けた体験
 - ・助産師による「命の学習」
 - ・赤ちゃんとのふれあい交流

つよい心・たくましい体の育成

- 保健教育
 - ・手洗い・うがい・換気・マスク着用等の生活習慣の徹底、消毒の実施
- 体力向上
(目標を持ち克服・達成・上達の実感を味わえる場の設定)
- ・TENトレの充実
(脳の活性化と体力向上)
- ・体を誘発的に動かす場作り
- 節目節目の目標設定
 - ・体育的行事(運動会、マラソン大会、縄跳び大会等)の全校的な取組
 - ・生活のめあての設定
- 正しい姿勢
 - ・朝の立腰タイム
- 安全教育
 - ・避難訓練
 - ・登下校指導

※凡事徹底【明るいあいさつ 「はい」の返事 時間を守る そうじの徹底 椅子入れ】

【地域連携】

- 学校運営協議会の参画
- PTAとの共同事業・親子研修
- 子育てボランティア組織(各種学習支援・読み聞かせ・スクールガード)
- 上草野・下草野・七尾地域づくり協議会行事への参加
- 保護者、地域への情報発信(校報、HP等)

【関係機関との連携】

- ・浅井中学校区内園・小・中学校連携
- ・適応指導教室
- ・発達支援室
- ・SC、SSWとの連携
- ・サテライト通級指導教室

令和2年度
今年度の力点
と具体的方策

安全・安心で、児童・保護者から信頼される学校となるように！！
～健康・安全な学校生活のために生活習慣を徹底する～

- ① 学ぶ力と体力の向上
◎教員の指導力を向上させる・学ぶ力向上策の見直しと日々の授業の充実・改善
 - ・学習指導要領実施に向けた取組を進める(道徳科・英語科・総合的な学習の時間 等)
 - ・「読み解く力」の育成に向け研修を行い、授業改善に活かす
 - ・校内研究の学びを活かした授業改善を進める：教員が変わり、授業が変わり、子どもが変わる
 - ・少人数指導、個に応じた指導の充実により基礎学力を身につけさせる
 - ・体力向上に向け意図的な取組を進める(体育科授業・体育的行事の工夫、TENトレの実施 等)
- ② 内面を把握し、温かな人間(友だち)関係づくり
◎自尊感情・豊かな心の育成を図る
 - ・児童理解(傾聴・共感・承認)を深める→信頼関係を基盤とした学級・学校づくり
 - ・子どもが力を発揮する場(学習・たてわり・児童会活動等)の充実を図る
- ③ 3つの地域のよさを活かした教育課程の実践・評価(カリキュラムマネジメント)
 - ・学校と地域との双方向の活動を進める(系統的な地域学習、開かれた学校行事、地域行事への参加)
 - ・学校からの情報を発信し、保護者・地域の声をくみ取り学校教育の充実を活かす(学校評価の実施・検討、学校運営協議会等の開催)